

点検結果・撮影写真を端末に即時反映し、報告書作成時間を大幅削減。

導入効果 報告書1枚あたりに用いる時間の短縮



多くの作業工程

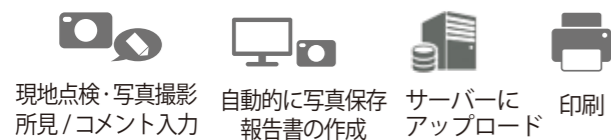
600 秒

自動化 60 秒

1枚の作成時間を

$\frac{1}{10}$  に削減

※当社における試行結果の予測時間です。  
※報告書の一括出力機能を使用することでさらなる削減が可能です。



●価格表 (税抜き)

品名	価格	備考
施設構造点検報告書作成タブレット装置	オープン価格	
施設構造点検報告書作成ソフト	オープン価格	タブレット1台あたり
点検管理サーバー	別途相談	

●ご利用条件

- デジタルカメラにタブレット装置付属のSDカードをご利用いただく必要があります。
- 点検サーバーによるデータ管理には、別途サーバーの構築が必要となります。

■販売元・お問い合わせ先

西日本高速道路エンジニアリング四国株式会社  
〒760-0072 高松市花園町三丁目1番1号  
tel.087-834-2386 fax.087-834-0150

くわしくは [エンジニアリング 四国](#) [検索](#)

販売代理店

2019.10

# Speed Edit

スピード エディット

施設構造点検報告書作成システム

報告書作成は、現場でほぼ完了。



現場で判定・所見入力及び撮影するだけで簡単に報告書が作成できます。点検内容にあわせてカスタマイズも可能。

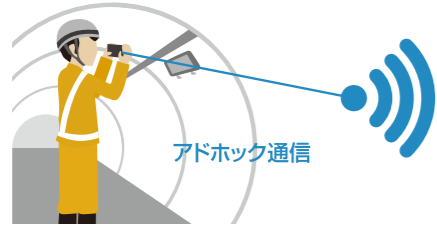


構造点検の  
報告書作成を自動化し、  
報告書作成に要する  
時間を大幅に削減します。

施設構造点検報告書作成システムは、トンネル照明・道路照明などの構造点検で作成する報告書を自動で作成します。  
膨大な写真データの整理・加工から報告書の作成までを自動で行うことにより、これまでの報告書作成に要していた時間を大幅に短縮することができます。

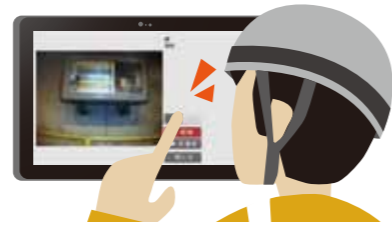
### ご利用イメージ

#### 現場作業



アドホック通信

デジタルカメラで写真撮影



タブレット端末で点検情報入力

#### 事務所作業



サーバーにアップロード

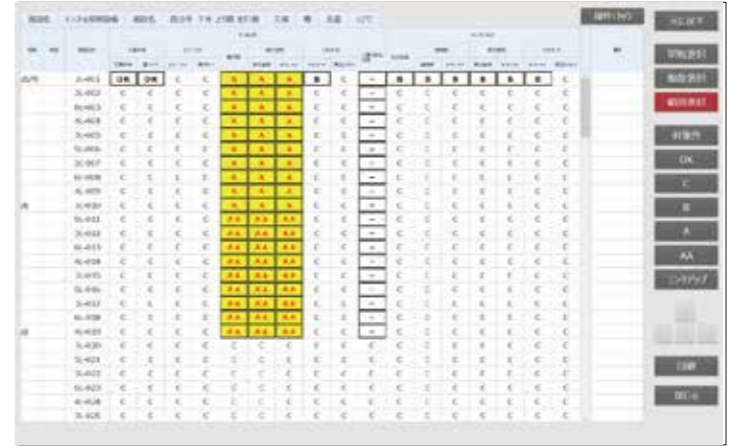
プリンターに送信

印刷

報告書の作成

### 特徴 1 点検現場での 容易な判定入力

設備部位毎の点検結果をその場で容易に入力することができます。  
また、所見の入力も可能です。  
入力方法は、個別・複数・範囲選択など点検方法に応じて柔軟に入力できます。



### 特徴 2 撮影した写真を タブレットに即時連携

デジタルカメラで撮影した写真データは、その場ですぐにタブレットに転送され、自動的に各部位に振り分けて保存されます。  
点検作業後にデジタルカメラ内の写真を整理・加工する必要はありません。  
また、点検時に発見した不具合や処置は、その場で所見として容易に入力できます。

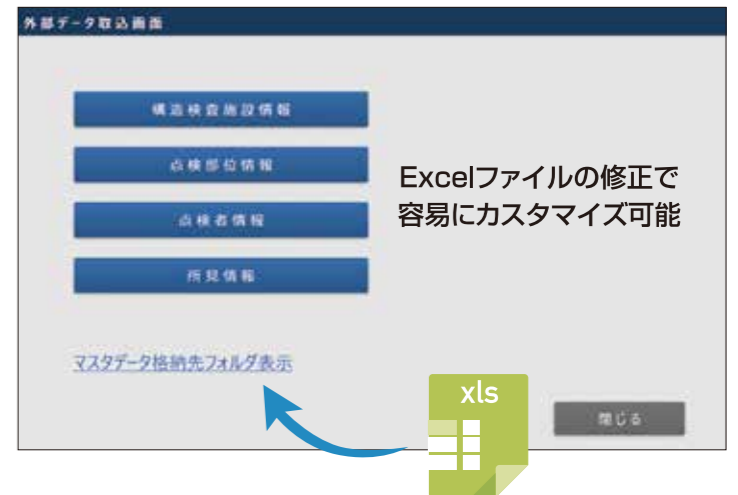


### 特徴 3 点検内容に合わせた 容易なカスタマイズ

マスターデータを追加・修正することで、点検部位に合わせて柔軟にカスタマイズできます。

#### 【変更可能項目】

- 事務所名
- 設置場所
- 設備名
- 点検部位
- 管理番号
- 検査部位
- 所見



### 特徴 4 点検管理サーバーによる データの一元管理（高度化）

タブレットに保存されている過去の点検データを一元的に蓄積することにより、検索や抽出、報告書の一括出力ができます。  
前回の点検データをタブレットに表示させることで、前回点検時との比較ができます。  
各タブレットが保有するマスターデータを点検サーバーで一元管理しており、タブレットへ配信できます。

※本機能はオプションの点検サーバが必要です。

